

発信年月日：令和4年3月7日

所属部課	課長	担当職氏名	連絡先	TEL：0837-23-1327 FAX：0837-22-6487
経済観光部観光政策課	宮本 啓治	金川 楓		
件名	トンガ王国火山噴火および津波災害の義援金について			

長門市から、駐日トンガ大使館宛に火山噴火および津波災害への義援金 50 万円を贈呈しますのでお知らせします。

なお、3月14日(月)山口県東京事務所に駐在している本市職員からテヴィタ・スカ・マンギシ駐日トンガ王国全権大使に下記市長メッセージと目録を直接お渡しします。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当日の取材はお控えいただきます。ご理解・ご協力の程お願い申し上げます。なお、当日のテヴィタ・スカ・マンギシ駐日トンガ王国全権大使のコメントと義援金を贈呈している様子の写真は提供できますので、ご要望される場合は観光政策課(0837-23-1327)までご連絡ください。

### 江原市長メッセージ

この度の、トンガ沖の大規模噴火により被害に遭われた皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。現地の皆さまのご無事と、一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

長門市は以前、トンガ王国を相手国として、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会におけるホストタウンとして登録しておりました。

それがきっかけで、平成28年8月のタニア駐日トンガ王国大使館特命全権大使による長門市表敬訪問をはじめ、令和元年8月には同国出身でラグビー元日本代表、ラトゥ ウィリアム志南利氏参加によるラグビーワールドカップ2019大会50日前イベントの開催、令和元年12月には「海洋資源」をテーマにした交流目的でトンガ在住大学生が大津緑洋高等学校水産校舎を訪問、さらには令和2年2月の駐トンガ日本大使館の石井特命全権大使による日置小学校、神田小学校児童を対象とした講演会等、これまで市民の方を対象とした多くのホストタウン交流事業を行ってまいりました。

このほか、平成30年8月には市内小中学校における外国語指導助手としてトンガ出身のタリシアさんが赴任、現在に至っております。

今回の義援金送金につきましては、このような多くの交流実績はもちろん、「One for All, All for One」というラグビー精神の如く、互いが互いを助け合うこと、特につながりのある相手が困った際に行動を起こすことは当然という考えに基づいたものです。

被災地の復興と被災者の救援にお役立ていただけることを心から祈念いたします。